

エコチルひょうご通信



『エコチルママのための美活ピラティス』を開催しました



2014年8月8日(金)、尼崎市女性センター・トレピエにて、エコチル調査に参加して下さっている方を対象に「エコチルママのための美活ピラティス」を開催しました。

第1回目ということでしたが、定員いっぱいの20名の方にご参加いただきました。講師は、マットピラティスインストラクターの認定資格を持ち、当ユニットセンターのコーディネーターでもある中西幸子が務めました。



ピラティス教室は呼吸法からスタートし、身体ほぐし・足マッサージを行い、十分にほぐした上でエクササイズに入りました。終盤には顔の筋肉を動かすフェイスエクササイズを行い、最後に少しリラックスタイムで横になり休んでいただきました。

ピラティス教室の後に行った座談会では、ママ・妻を離れた部分で女性の楽しみ、悩み、自分の“美”のために何を実践しているかなどをテーマとして話を進めていきました。美に対する意識を持ち続けたいという気持ちの高い方が多く、日々の子育てから少し解放され、自分の時間を楽しんでいただけたと思います。今後、ヨガ教室と同様、月1回のペースで開催していく予定です。



エコチル調査ユニットセンター連絡協議会

7月25日(金)、東京にてエコチル調査ユニットセンター連絡協議会が開催され、当ユニットセンターから4名が参加しました。詳細調査の開始に向けた取り組みについて、今後のフォローアップ調査の実施についてなど議論されました。また、午後からは「エコチル調査管理者研修」が行われました。

【「エコチル調査管理者研修」に参加して】

7月25日(金)フクラシア東京ステーションにおいて、「エコチル調査管理者研修」が行われ、全国ユニットセンターより総勢54名の参加者が集いました。

研修では、まず講義として、新田コアセンター長代行より「エコチル調査の現状と課題」、参加者コミュニケーション専門委員会山縣委員長より「エコチル調査におけるリスク管理—インシデントレポートからわかること」、コアセンターより「フォローアップ状況の把握方法」が行われました。

また、グループワークでは、(1) 詳細調査の体制とリスク対応、(2) フォローアップ率の維持に向けた取り組みという2つの議題について他ユニットと意見交換をしました。特に詳細調査においては、既にパイロット調査で医学的検査を実施した経験のあるユニットの班員に質問が集中し、表面麻酔の説明方法、神経障害事例の有無、日程調整と実施場所など、秋から始まる詳細調査について、各ユニットが現時点で抱えている課題について、有意義な情報共有ができました。(事務担当 西岡祐子)



イベント開催のお知らせ



第2回エコチルママのための美活ピラティス

◎ 2014年9月5日(金) 10:00~11:30

場所：尼崎市すこやかプラザ 多目的ホールA室



10月に防災についての講演会を行う予定です。詳細は次号でお知らせいたします。



リクルートの進捗状況 (H26.8.15時点)

母親	父親
累計(兵庫)	累計(兵庫)
5,189 人	1,890 人
累計(全国)	累計(全国)
103,106 人	50,826 人

子どもの登録数	
兵庫	全国
4,504 人	88,061 人

2014
8.15

【編集・発行】兵庫医科大学 エコチル調査兵庫ユニットセンター

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1番1号 ☎0120-456-019

MAIL: ecochild@hyo-med.ac.jp URL: http://www.ecochil-hyogo.jp/

